

川や山や身近な施設を紹介

瀬戸谷の 自然について



紹介！

発表の工夫

僕たちは、発表の工夫などを頑張っていました。

まず見せたい写真を大きくしました。自分たちが見せたい写真や文を大きくして、見たらすぐにわかるように工夫しました。

次に言葉遣いです。ぼくたちの調べたことが見てもらう人にも伝わるような言葉や文になるように考え、言葉遣いにも気をつけました。思いをこめて作ったので、ぜひ見ていってください。

ヨロシクネ！



施設の紹介

授業で瀬戸谷の生き物と瀬戸谷の自然を知るために、藤の瀬会館やビオトープに行ったところ、藤の瀬会館は、バッタやカナブンやトンボがいました。ビオトープは、カニやメダカやイモリやドジョウがいました。このような場所は、川や山みたいなところでなくても、瀬戸谷には、たくさんの生物がいるのです。



藤の瀬会館は、みんなが使えて安心できる所です。レストランがあって食べたりできたり、本を借りたり、劇を見たりできる所です。



ビオトープは、生物にとってくらしやすい所です。例えば、花がたくさんあることで虫たちはみつが吸え、川の中には大きな石などがあって、魚たちの隠れ家になります。池にもたくさん水草があって、イモリやごカニ・メダカなどがビオトープで暮らせます。ビオトープは、生物と人間とが自然が楽しめる所です。

発見した生き物と見つけた 生き物の飼い方を紹介

藤の瀬会館の生き物

飼い方

トンボ・カナブン・バッタ

カナブンはカブトムシと同じように、昆虫ゼリーをあげて育てます。
葉や、ふかふかの土をいれてあげましょう。

バッタは、ペットボトルをカットして草をさがします。
草を入れたらふたをつけたらバッタを入れましょう。エサは草です。

トンボを飼うことは難しいです。外へ逃がしてあげてください。

発見した生き物と見つけた生き物の飼い方を紹介 2

ビオトープの生き物

カニ・ドジョウ・イモリ・メダカ

ドジョウ、かくれることが多いです。水槽には、底砂や石をいれて隠れ家を作りましょう。エサは赤虫やコメットがエサです。

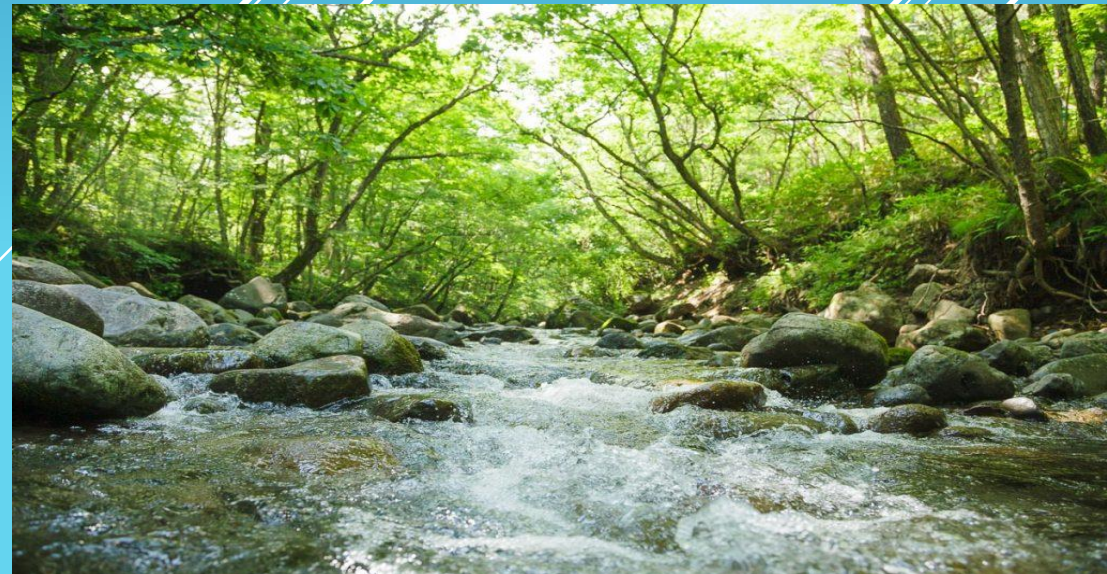
イモリは、日当たりのいいところにおいてあげましょう。エサは、赤ミミズなどです。

カニは、水槽に石や水草をいれましょう。水かえは、2週間に1度しましょう。えさは、赤虫です。

メダカは、なるべく、水温が20～30度にしてください。水槽には、水草や底砂、竹炭をいれます。エサは、1日に二回メダカにエサ（メダカ用）のえさをあげてください。

～川のこと～

瀬戸谷の川の水は、稲葉小学校が機械で調べたところ
すごくきれいということが分かりました。交流会で教
えてもらいました。実際に川に行ってみると、ホトケ
ドジョウやアブラハヤやカジカや蟹などがいました。



育てた生き物をもう少し詳しく紹介

ミナミメダカ

地域の人からもらったメダカです。自然の授業で調べて飼う事になりました。

地域の人からもらったメダカです。20匹ぐらいの群れで暮らしていて、水草を入れたり水温を20度から23度にしたら卵を数十個ほど産みます。視力が悪く瞬きをしないです。寒さに弱く暖かい環境でないと、すぐに死んでしまいます。

群れで暮らしていて、全長5cmぐらい全体で見ても大きさは、だいたい同じで最初にハヤとまちがえました。尻びれが長く尾びれがわれていないのがミナミメダカです。水が綺麗な川や池にいます。いろんな種類がいて、よく近くの川にいるのがこのメダカです。背びれが切れているのがオスで、背びれが丸みをおびているのが、メスです



アブラハヤ

授業で探したり、家から持ってきたりしました。

7匹ぐらい20度から23度とかの暖かい環境にいます。だいたい7cmぐらい個体差で10cmぐらいのもいました。メダカと同じように水草をおいて、23度などの水温にすると卵を20個ほど産みます。これも暖かい環境でないとすぐに死んでしまいます。

暖かい水辺にいて、この種類以外にも種類がいます。これは、アブラハヤです。最初メダカとまちがえました。尾びれが割れているのがハヤです。



ヤマトヌマエビ

家から授業で持ってきました。泳ぐのが速くて掃除が大変でした。

4匹いて4 cmぐらいで個体差はありません。田んぼの水路によくいて、この子も水温に敏感なので水温に気をつけないとすぐに死んでしまいます。体に黒い点が、ついています。

これも家から授業で持ってきました。水草に入れて温度を25度などに調整したら卵を産みます。



山の紹介

瀬戸谷の有名な山には、
高根山・びく石があります。

いっぱいいるよ。

瀬戸谷の山にはたくさんの植物
が生えています。それに合わせ
てたくさんの生き物がいます。

トンボ



トンビ



カエル



それぞれの持ちょうを
調べました。

トンボはハエなどを食べます。
トンボはクモなどに食べられて
しまいます。
クモは小さな鳥などに食べられ
てしまいます。
小さな鳥はタカに食べられて
しまいます。

それぞれが食べたり、
食べられたりする関
係を食物連鎖とい
うことがわかりまし
た。



終わり

ありがとうございました

